

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年11月19日
【事業年度】	第23期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）
【会社名】	株式会社ヤマノホールディングス
【英訳名】	YAMANO HOLDINGS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山野 義友
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区代々木一丁目30番7号
【電話番号】	03(3376)7878(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理本部長 金木 俊明
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区代々木一丁目30番7号
【電話番号】	03(3376)7878(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理本部長 金木 俊明
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年7月16日に提出した第23期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

注記事項

（リース取引関係）

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_線で示しております。

#### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

#### 1【連結財務諸表等】

#### 【注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)					当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)				
1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額					1.所有権移転外ファイナンス・リース取引 リース資産の内容 有形固定資産 和装事業及び健康関連事業における工具、器具及び備品であります。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却累 計額相当額 (千円)	減損損失累 計額相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)		取得価額 相当額 (千円)	減価償却累 計額相当額 (千円)	減損損失累 計額相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)
機械装置及 び運搬具	88,493	74,926	925	12,641	機械装置及 び運搬具	14,338	8,041	-	6,296
工具器具備 品	593,289	275,304	156,084	161,900	工具器具備 品	500,616	280,539	108,676	111,400
無形固定資産 「その他」	710,344	350,197	124,867	235,278	無形固定資産 「その他」	387,684	265,168	98,415	24,100
合計	1,392,127	700,428	281,877	409,820	合計	902,639	553,750	207,091	141,797
(2)未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 256,400 千円 1年超 461,694 計 718,095 リース資産減損勘定の残高 281,877 千円					(2)未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 172,368 千円 1年超 195,276 計 367,645 リース資産減損勘定の残高 200,523 千円				
(3)支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 297,559 千円 リース資産減損勘定の取崩額 23,791 減価償却費相当額 268,579 支払利息相当額 27,795 減損損失 276,613					(3)支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 129,410 千円 リース資産減損勘定の取崩額 68,399 減価償却費相当額 180,993 支払利息相当額 14,040 減損損失 25,993				

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)					当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)				
1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額					1.所有権移転外ファイナンス・リース取引 リース資産の内容 有形固定資産 和装事業及び健康関連事業における工具、器具及び備品であります。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。 (1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却累 計額相当額 (千円)	減損損失累 計額相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)		取得価額 相当額 (千円)	減価償却累 計額相当額 (千円)	減損損失累 計額相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)
機械装置及 び運搬具	88,493	74,926	925	12,641	機械装置及 び運搬具	14,337	8,041	-	6,295
工具器具備 品	593,289	275,304	156,084	161,900	工具器具備 品	467,856	210,829	195,962	61,065
無形固定資産 「その他」	710,344	350,197	124,867	235,278	無形固定資産 「その他」	420,444	266,156	79,321	74,965
合計	1,392,127	700,428	281,877	409,820	合計	902,638	485,027	275,284	142,326
(2)未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 256,400 千円 1年超 461,694 計 718,095 リース資産減損勘定の残高 281,877 千円					(2)未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 172,368 千円 1年超 195,276 計 367,645 リース資産減損勘定の残高 200,523 千円				
(3)支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 297,559 千円 リース資産減損勘定の取崩額 23,791 減価償却費相当額 268,579 支払利息相当額 27,795 減損損失 276,613					(3)支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 197,809 千円 リース資産減損勘定の取崩額 107,347 減価償却費相当額 180,993 支払利息相当額 14,040 減損損失 25,993				